

関係団体の皆様へ

「おきなわ国際協力・交流フェスティバル 2019 ～SDGs 沖縄発みんなの取り組み～」
展示部門への出展について(ご案内)

独立行政法人国際協力機構(JICA)
沖縄センター所長 佐野 景子

いつも当機構の活動に対し多大なご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、例年、当機構は皆様のご協力のもと、標記フェスティバルを開催しております。
今年は11月2日(土)及び3日(日)の2日間にわたり、下記のとおり開催する運びとなりました。

沖縄県内で国際協力・交流活動に携わる団体に、できるだけ多数、ご参加いただきたく、
今回、出展団体の決定は一律、公募による選考(期限厳守)とさせていただきますので、
ご了承くださいませ。

出展をご希望の団体におかれましては、必ず、別添①②の要項の全てにお目通しいただき、内容をご確認ください。記載内容にご同意いただけました場合は、下記6.のとおり、
別紙の「同意書兼申込用紙」に必要事項をご記入のうえ、8月20日(火)17時(必着)までに、同用紙に記載の提出先にご送付ください。

皆様のご応募を心よりお待ちしております。

記

1. 開催目的

本フェスティバルを通じ、一般市民の方々が国際協力・交流に関心を持ち、実際に国際協力・交流へ参加する意思・意欲を高めていただくきっかけとする。

2. 日時

2019年11月2日(土) 10:00～17:00 及び
11月3日(日) 10:00～16:00

3. 場所

独立行政法人 国際協力機構 沖縄センター(JICA 沖縄) (沖縄県浦添市字前田)

4. 参加対象団体

沖縄県内で国際協力・交流活動に携わる団体(自治体、民間企業、NGO、学校等)

5. 展示内容

各団体の活動内容や活動参加方法の紹介。但し、今回はテーマとして「SDGs」を取り上げるため、活動がSDGsにどのように関連しているかも表示する(具体的には、関連するSDGsゴールのアイコンを表示予定)。

6. 出展申し込み方法

別紙「同意書兼申込用紙」に必要事項をご記入のうえ、同用紙に記載の提出先へ、Eメール又はFAXでご送付ください。

7. 申込み期限

2019年8月20日(火) 17時 (必着)

本件お問合せ先

〒901-2552 沖縄県浦添市字前田 1143-1 TEL: 098-876-6000 (代表) FAX: 098-876-6014

メール: Nishihara.Kumiko@jica.go.jp

展示部門担当: 市民参加協力課 西原 久美子

「おきなわ国際協力・交流フェスティバル 2019 ～SDGs 沖縄発みんなの取り組み～」

展示要項

今回のフェスティバルは、「SDGs（持続可能な開発目標）」をテーマに掲げて開催します。これは、現在、「SDGs」が様々なところで取り上げられるようになったことから、本フェスティバルが、沖縄県内でより多くの方に、SDGs に対する理解や関心を深めていただく機会になってほしい、と考えたものです。

また、当機構といたしましては、各団体が展示部門での出展をご応募くださる際に、貴団体の活動が SDGs のどのゴール・目標に貢献するものであるかを改めて整理・確認していただくきっかけとなることを願っております。さらに、それをフェスティバルに来場される方々に PR する機会になれば、と考えております。

今回も、例年以上に楽しめるフェスティバルを目指したく、多くの団体にご応募いただけますよう、お願い申し上げます。

1. 展示内容について

- ・会場設営や企画のイメージ作りのために、別添②「展示部門参考イメージ」をご確認ください。
- ・「SDGs のどのゴール・目標に貢献する取り組みなのか」が来訪者にわかりやすく伝わるような工夫をお願いします。
- ・文字・写真のみのパネル掲示よりも、実際に触れる、クイズに答える、団体の方とお話しする、といった体感/参加型の展示が、ここ数年は来場者から高い評価を得ていますので、そのような展示方法をぜひご検討ください。
- ・貴団体の活動内容の紹介や、参加方法の説明など、来場者が「よし、行動してみよう」と考えるような理解/参加促進につながる展示をお願いします。
- ・JICA に関する活動をされている団体は、その活動をご紹介ください。

2. 展示スペース（ブース）・資機材について

- (1) 部屋割りにについては、SDGs ゴールや活動地域等、一定の分類を設け、9月27日（金）（予定）の説明会において抽選を行います。説明会にご参加いただけない場合は、勝手ながら、JICA スタッフが抽選に代理で参加することとしますので予めご了承ください。
- (2) 1 部屋を 3～4 団体でご使用いただきます。ブース面積（奥行×間口）は、7.0m×2.5m、5.0m×5.0m、7.0m×3.5m などになります。
- (3) パネル（凡そ横 165cm×高さは腰の下あたりから上方向に 115cm）は、各ブース共通で、

5面をコの字型に設置予定です。

- (4) 当センターから、パネル、長机、椅子（主にキャスター付き事務用椅子）を貸し出すことができます。その他資機材(パネルに写真などを貼るためのガムテープ・押しピン、PC、延長・タコ足コード等)は、各団体においてご用意ください。

3. 出展料について

出展料は不要（無料）です。（来場者による入場料・参加料もございません。）

4. 今後のスケジュールについて

- (1) 「同意書兼申込用紙」提出締切は **8月20日(火) 17時(必着)** とします。多数の応募が予想されますため、公平を期すうえで、締切以降の応募はお受けいたしかねますので、ご留意ください。

- (2) 出展団体の決定（結果）は、9月2日(月)までに、Eメールまたは電話にて、全ての応募団体にご連絡します。

なお、応募団体数が展示スペース（ブース）数を上回る場合等は、以下の視点から出展団体を決定させていただきますので、予めご了承ください。

- ・参加型の展示や来場者との交流が組み込まれている等、来場者自身が積極的に参加している実感が得られ、興味深く楽しんでもらえるような内容であるか。
- ・（来場者の30%以上にあたる）10代以下にもわかりやすい内容であるか。
- ・沖縄県において普段から国際協力・交流に関する活動に携わっているか。
- ・2日間通しでの展示が可能であるか（いずれか一日だけの出展をお断りさせていただきます）

- (3) 9月27日(金) 18:30(予定) から、当センターにて出展（展示・イベント）団体向け説明会を開催します。展示・イベントの実施場所や貸出物品の確定、イベント実施時間などをご説明します。説明会の詳細につきましては、出展団体の決定のご連絡の際に併せてお伝えします。

5. 別紙「同意書 兼 申込用紙」記入に際しての注意点について

- (1) ピンク色のセル全てにご記入いただき、記載漏れの無いようにお願いします。
- (2) 「記入例」も添付していますので、ご参照ください。

6. 【重要】その他留意事項について

- (1) 当日は雨天決行です。但し、荒天（暴風雨、警報発令等）の場合、主催者の判断で中止することがあります。
- (2) 食品中毒、手作りの洋服や雑貨への針・混入物などが発生した場合に備え、各団体において、賠償責任保険の加入をご検討ください（当機構としては、加入を強くお

勧めします)。当機構は、各団体の展示に関連して発生した事故については責任を負いかねますので、予めご留意ください。

(3) 政治的・宗教的な活動等を含め、本フェスティバルの目的や趣旨に沿わない出展はお断りいたします。

(4) 出展団体やその関係者等は、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標榜ゴロ、特殊知能暴力団等（これらに準ずるもの又はその構成員を含む。平成16年10月25日付警察庁次長通達「組織犯罪対策要綱」に準じる。）のいずれにも該当しないことを事前に確認させていただきます（出展に際しての応募要件とします）。

(5) 本フェスティバルの目的・趣旨に鑑み、勧誘活動や物品販売が主たる内容とならないようにしてください。また、会場での募金活動はお控えください（但し、募金案内パンフレットを配置し、説明することは構いません）。

(6) 説明対応等のため、スタッフの常時配置をお願いします。

(7) 展示スペースで人を集めた発表などを行う企画の場合は、イベント部門での参加もご検討ください。

(8) フェスティバル当日（2日間とも）は、JICA研修員が各団体の展示に参加することは困難です（自国の展示ブースや、歌と踊りのイベント対応があるため）。、JICA研修員の参加を前提とする企画はお控えください。

(9) 搬入搬出やごみの持ち帰りについて、当機構が別途お願いするルールに必ず従うようご協力をお願いします。これまで本ルールが守られず、他の出展団体等にご迷惑をおかけする事態が残念ながら発生しています。本ルールに則ったご対応をいただけない場合は、次年度以降の出展をお断りすることもございますので、何卒ご理解、ご協力のほどお願いいたします。

(10) 各団体による展示物の搬入は11/1(金)、搬出は11/3(日)フェスティバル終了後を予定しています。詳細は出展決定後にご連絡します。

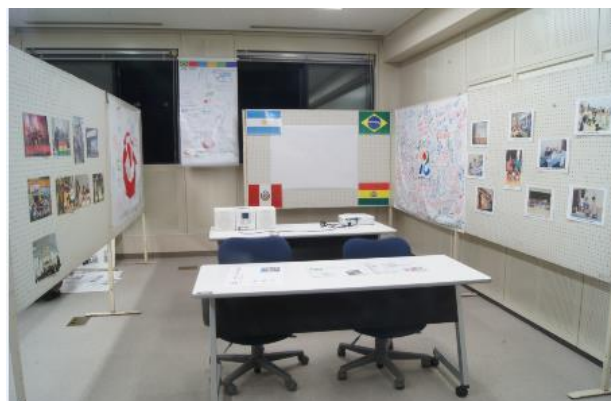
以 上

おきなわ国際協力・交流フェスティバル 2019
展示部門 参考イメージ

◇会場設営、資機材等◇



ひとつの部屋を3~4ブースに分割
(3~4団体で共有)



パネルは各団体に5面(コの字に配置)

◇企画の工夫(例)◇



来場者の国際協力への理解を深め、
国際協力・交流活動への参加へとつなげ
られるような工夫やアイデアのつまっ
た企画をお待ちしております!

楽しく体感して興味をもてたら、
途上国のこと、国際協力のことを
学んでみたくなる!

常駐スタッフによる
説明により理解を深
める。



めくると答えが出て
くるクイズ形式

来場者がちょっと考えて
みるキッカケづくり。